

# 神郷校区地域学校協働本部事業

幅広い地域住民などの参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、学校と地域が相互にパートナーとして連携・協働して地域の子どもたちと一緒に育てていく様々な活動です

## 登下校の見守り活動

神郷小学校正門・西門から入る児童を民生委員さん中心に毎日約20名の方が送り迎えをして下さっています。



## 読み聞かせ

毎週金曜日、授業が始まる前の10分間小学校1~3年生と情緒学級さんの各クラスにまちづくり委員会健全育成部中心に20名のボランティアさんがシフトを組んで読み聞かせに行ってくれています。読み聞かせの皆さんは勉強会も度々催してスキルアップを図っています。



## 昔の遊び・しめ縄作り

老人クラブさん中心に1年生には昔の遊び、5年生にはしめ縄作りを指導してくれています。



## 環境美化活動

まちづくり委員会環境美化部さん中心に小学校児童と一緒に小学校花壇にゴーヤカーテンや季節の花を育てています。



## 神郷史情

神郷の郷土芸能である神郷史情を毎年4年生児童に保存会の皆さんが指導してくれ、子ども達は運動会や芸能発表会で披露しています。

# 神郷公民館だより



## 神郷公民館

46-1181

koukou@city.

niihama.ehime.jp

## 神郷校区の人口

人口	9,822人
(男)	4,751人
(女)	5,071人
世帯数	4567世帯

令和2年6月末現在

# 放課後子ども教室推進事業

すべての児童を対象に、安全安心な子どもの居場所を設け、学習や体験活動を提供する活動で神郷校区は主に、アヒルクラブ（児童クラブ）と一体・連携した取り組みを行っています。

ウォーキング・ドッチビー教室・グラウンドゴルフ  
読み聞かせ・そうめん流し・七草がゆ・防災訓練  
クリスマス会・理科実験教室等



夏休み明けに30名づつ3回ゲーム教室を開催しました。

## ミシン授業補助

5,6年生の家庭科のミシン授業に地域の有志の方約10名がミシン1台につき一人ついて授業の補助をしてくれています。作品がいつもの年の半分の時間で仕上がったと学校から大変喜んでもらっています。

## 部活動指導

茶道部の部活動を地域の合田婦久美先生に指導して頂き、文化祭のお茶席で児童は日頃の練習の成果を披露しています。

地域の方には、地域全体で地域の宝である子どもたちの育ちに関わっているというやりがい、生きがい作りになり、子ども達にとっては多世代交流と社会性を育む良い機会になっています。

関係各位の皆様ありがとうございます

## 校区レクバレー大会結果報告

9月6日、川東中学校体育館において校区レクバレー大会男子の部が開催されました。各自治会の選手皆さんの活気あふれる好プレーの連続でした。まだまだ暑い中、お世話下さった体振役員の皆様ありがとうございました。

## 結果報告

優勝 松神子団地A 準優勝 松神子団地B

## 神郷俳句教室

我が狭庭蝶の遊びし昼下り

村上 生子

早朝に蝉しぐれ消す救急音

安藤 由子

列車音残暑の中を鳴り響く

市川 由紀子

風薫る外は満月句の光り

岩崎 俣昌

華やぎて空がキャンパス百日紅

内田 八重子

戸を叩く雨音激し春嵐

加藤 ミドリ

心なしか早朝の外気は秋めいて

加地 清子

葛の葉の峡半分を絡めとり

永易 千鶴子

大玻璃戸閉鉦山借景山しぐれ

三好 寿恵子

風鈴を吊して書斎の風を待つ

阪上 史琅

## 人権標語(神郷小)

おもいやる やさしいきもちで

こころぼかばか

2年 二宮 愛心(あのん)

つないだ手あったかい みんなひとりじゃ

ないんだよ

2年 山田 佑佳(ゆうか)





# 探訪シリーズ

## 新居浜にも空襲があった 戦後75年(その3)

### もし、降伏が遅れていたら原爆投下が・・・

今年2020(令和2)年は、戦後75年になります。戦争体験世代は少なくなり、太平洋戦争も遠い過去の出来事になって、戦争の記憶もますます風化しつつあります。79年前、1941(昭和16)年日本はアメリカ・イギリスに宣戦布告をしました。

日本有数の工業都市新居浜市は、戦時中工場の大部分は軍需工場に指定され軍需生産に邁進していました。そのため開戦と同時に新居浜市は「空襲必至」爆撃の的として懸念され、軍の高射砲隊は早くから西原町に駐屯し、徳常と星越山に高射砲陣地を構え、なお重要工場に特殊高射砲をすえて防空設備を整えていました。

昭和20年に入ると、B29の爆撃機の多くの編隊が、日本の大都市といわず中小都市も空襲するようになり、新居浜上空も中国地方を空襲する編隊が夜となく昼となく通過して行きました。7月24日午前7時45分頃、城下橋方面から出現した2機のB29爆撃機は北西に進み、それぞれが1発ずつ合わせて2発の俗称パンプキン爆弾を投下した。そのうちの一弾は、菊本町の住友軽金属製造所に落ちて、工場とアルミナ倉庫は大破、事務所は半壊、重軽傷者28人を出した。他の一弾は、惣開町の住友化学工業新居浜製造所におちて、工場は半壊、物損はわずかであったが、防空壕が埋没したため、死者8人を含む17人の死傷者を出した。

米軍の戦略爆弾には、1万ポンド爆弾が使用された。通常の破壊用爆弾が1トンであったことから、いかに巨大であったかが分かりますが、形がずんぐりと丸い形をしていたことからパンプキン(かぼちゃ)と呼ばれた。

新居浜においては、これが一度の戦略爆撃であると言われていますが、この爆弾の投下が原爆投下の模擬訓練であったことが後々の資料により明らかになりました。わが国有数の工業都市である新居浜市は、県内でも松山・今治・宇和島などと比較すると被害は軽小でありました。四国で爆撃があるなら、何処よりも真っ先に新居浜だろうと予想されていただけに、「新居浜の空襲は何故あの程度ですんだのか?」とも、一説には磯浦に捕虜収容所があったからだとも言われました。磯浦町に磯浦収容所が西連寺町に「山根収容所」があって、終戦時「オランダ・オーストラリア」兵など644人がいたとのことあります。

新居浜は空襲空爆の被害は少ないと言っても、多くの尊い人命が奪われ、物的・精神的に受けた市民の被害は甚大でありました。戦後75年にあたり、平和の尊さを享受したいものです。

新居浜への空襲の記録を整理してみます。いずれも昭和20年ですが、2月に艦載機数百機が飛来、新居浜臨海工場を襲撃、米軍機の地上掃射。ついで3月19日艦載機来襲、第1住化丸の船長以下死傷者3人。5月8日爆撃機編隊が現れ、磯浦に爆弾数個投下、轟音とともに付近の民家が瞬時にして火災を起こし、爆風のため倒壊、死傷者7人。そして前記の7月24日にB29来襲住友軽金属製造所第3精錬工場被弾重軽傷者28人。住友化学工業新居浜製造所被弾、死傷者17人。

## 敬老を祝う会のご案内



校区連合自治会主催で校区老人クラブのご協力により敬老を祝う会を開催いたします。ふるってご参加下さい。

- 対象 神郷校区にお住いの満70歳以上の方 (昭和26年3月31日までに生まれた方)
- 日時 令和2年11月8日 10:00~11:00
- 場所 神郷小学校体育館
- 内容 キララフラダンスグループによる踊り  
たに脳神経外科・内科・ものわすれクリニック  
院長 谷到先生 講演  
※帰りに美味しいお弁当を配ります。
- 申込 老人クラブ会員さんは各単位老人クラブまで  
それ以外の方は10月23日までに神郷公民館 (tel 46-1181) まで
- ※新型コロナウイルス感染防止のため、会に出席いただく場合は体育館入口で検温と消毒を行ったうえで入りください。また、飛沫感染防止のため、体育館内ではマスク着用をお願いします。 以上

乳幼児期家庭づくり講座 (神郷幼稚園児さん対象)

## お魚アートを作ってみよう

アクリル板に絵の具を指でのばして、色とりどりのカラフルな世界に1匹だけの熱帯魚を地域の方と一緒に作ります。できた魚はブルーシートを海に見立てて泳がせます。どんな魚が泳ぐのでしょうか・・・

- 日時 令和2年10月14日(水)
- 場所 神郷幼稚園



## おやこ小枝クラフト教室「汽車ポップを作ろう」報告

9月4日 こもちゃんクラフト薦田敏良先生に来ていただき木の実や小枝などのたくさんの自然の素材を使って親子でアイデアを出し合いながらわくわくしながら材料を選んだり組み立てたりして可愛い汽車ポップを作りました。



## ふうせんかすらで遊ぼう 報告

9月10日 神郷まちづくり委員会環境美化部さんが公民館花壇に育てて下さったふうせんかすらの実で体験教室を行いました。公民館裏にはゴーヤ、山芋カーテンもあり、高橋清昭さんがそれぞれの蔓の違いをクイズも交えながら分かりやすく説明して下さいました。子どもたちは大変熱心に興味深く聞いていました。

## 10月(神無月)の行事予定

2日(金)	19:00~	安全安心部会	神郷公民館
	13:00~	見守り推進連絡会	//
5日(月)	19:00~	運審会	//
6日(火)	19:00~	健全育成部定例会	//
7日(水)	19:00~	老人会長会	//
12日(月)	19:00~	民児協定例会	//
23日(金)	19:00~	連合自治会長会	//
25日(日)		グランドゴルフ大会	小学校